

## <合歓のうた>

### — 共鳴・共感 —

桜前線北上中!! 日本列島南から北へと淡いピンクのベールに包まれまたたく間に春色に染め上げられました。松中幼稚園も初々しい新入児、進級児と共に令和四年度の始動開始です。

「おもしろそうだなあ〜」「これなあ〜に?」「不思議だね」「あのネ…ええとネ…」「できるかなア〜?」「やってみたい!!」子どもの育ちは、日々の生活が全てです。あそびを通して、さまざまな事に心を動かし見たり聞いたり感じたりしています。時にエネルギーな行動力を発揮する反面、繊細な一喜一憂も顔をのぞかせます。身近な環境の中で探索するアプローチはとても独創的です。細い隙間を見つけては小石や小枝を詰め込んだり、遊具の入っていたカゴを頭にかぶってニッコリ。目のつけどころが計り知れず首をかしげることもありますが、常に今を生きるフロンティアなのではと思い知らされるのです。愛着形成の大切な幼児期、子ども達の興味探索に共鳴、共感し手をかざす、手を振る、手をつなぐ、手を差し伸べる…触れ合う手と手が織り成す思い。子ども達一人ひとりの小さな手が「心もち」を伝えます。

コロナ禍の世情ではありますが、今できることをあわてず、あせらず「ほっこり」とスモールステップで一歩一歩と考えています。保護者の皆様のご理解ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

